

2018

3月

# 月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第163号①【基準日 2018年2月28日】



## 🌸 社長メッセージ



### 祝 創立14周年を迎えて

ありがとう投信株式会社  
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。おかげさまで弊社は今年創立14周年を迎えます。これもひとえに皆様のご支援の賜物であると御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

この1年間は、運用パフォーマンスの改善を目指して投資先ファンドの追加やポートフォリオの見直しを行って参りました。また、お客様サービスの一環として、セミナーを積極的に開催したり、月次レポートやWEBサイトでの情報発信の強化にも努めて参りました。

今後も皆さまの資産運用のお役に立てるようにサービスの向上と安定した運用パフォーマンスの提供を目指して役職員一同精進して参りますので引き続き弊社を何卒よろしくお願いたします。

さて、先月の株式市場はご存知のように米国の長期金利上昇をきっかけに大きく調整する価格変動率の高い1ヶ月となりました。ありがとうファンドの基準価額は月間で5.0%下落し、月間ベースで見ても18ヶ月ぶりの下落となりました。昨年までの世界的な適温相場から一転しての株価調整に、ここ1、2年の間に投資を始められた方は少し驚かれたのではないのでしょうか。しかしながら、マーケットの歴史を振り返れば、一本調子の上昇相場も下落相場もいつまでも続かないことを教えてくれます。今回の調整は世界経済の拡大と金融緩和を背景に上昇していた株式市場の一部が過熱気味だったので想定範囲内であると考えられます。

今後も米国を中心に金融緩和の出口に進んでいく中で株式市場の調整と高い価格変動率はしばらく続くかもしれませんが、金融緩和の出口戦略を実行できるということは、实体经济は悪くないという裏返しでもあります。

このような時期はマーケット動向に不安になるかもしれませんが、何のために投資を始めたのか、当初の目的を思い出して冷静になって資産運用を継続することが大切になってくるでしょう。

弊社は、これからもブレずに中長期で世界経済の成長及び企業の利益成長を享受できるように「国際分散×厳選投資」で長期投資を行って参りますので、今後ともご愛顧いただきますように何卒よろしくお願申し上げます。

今月よりお客様レター及び運用レポートに掲載していたコラムをページ数の関係からHPの『ありがとうブログ』に移換することにいたしました。『ありがとうブログ』は月中に更新予定ですので是非ご覧頂ければ幸いです♪

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

## 🌸 積立投資のススメ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



### ①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



### ②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

### ③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。

期間	平均取得単価	損益
1年	18,022円	4.81%
3年	16,253円	16.21%
5年	14,777円	27.82%
初回(2004年10月)から	10,953円	72.44%

右の表は過去の実績として、ありがとうファンドを10,000円ずつ1年、3年、5年、12年と定期で積み立てた場合の実際の平均取得単価と損益となります。続けていくほど利益がでているのがわかるかと思います。

2018年2月28日現在(基準価額:18,888円)

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう！

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。  
 ※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。  
 ※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

## セミナーのお知らせ

参加人数に限りがございます。お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/html/seminar/index.htm>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	3月12日 (月)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	3月13日 (火)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	3月15日 (木)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	3月20日 (火)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう新規口座開設 個別相談会(事前予約制)	3月22日 (木)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【平日】ありがとう個別相談会(事前予約制)	3月27日 (火)	東京	18:00~ 19:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
第14期ありがとうファンド半期運用報告会	3月31日 (土)	札幌	13:30~ 15:30	長谷 俊介・真木喬敏 (ありがとう投信)
第14期ありがとうファンド半期運用報告会	4月7日 (土)	名古屋	13:30~ 15:30	長谷 俊介・真木喬敏 (ありがとう投信)
第14期ありがとうファンド半期運用報告会	4月8日 (日)	大阪	13:30~ 15:30	長谷 俊介・真木喬敏 (ありがとう投信)
第14期ありがとうファンド半期運用報告会	4月14日 (土)	福岡	13:30~ 15:30	長谷 俊介・真木喬敏 (ありがとう投信)
第14期ありがとうファンド半期運用報告会	4月15日 (日)	長崎	13:30~ 15:30	長谷 俊介・真木喬敏 (ありがとう投信)
第14期ありがとうファンド半期運用報告会	4月21日 (土)	仙台	13:30~ 15:30	長谷 俊介・真木喬敏 (ありがとう投信)
第14期ありがとうファンド半期運用報告会	5月12日 (土)	東京	10:00~ 12:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)

今月末から【第14期ありがとうファンド半期運用報告会】を全国で開催いたします！  
半期運用報告会では、直近の運用報告と今後の見通し、今後の投資戦略について詳しくご説明させていただきます。  
皆さまのご参加をお待ちしております♪



## 🌸 平成29年度 毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引き落とし口座変更】	【定期の引落し金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
3月分	受付終了	受付終了	3月6日(火)	3月16日(金)
4月分	受付終了	3月27日(火)	4月6日(金)	4月18日(水)
5月分	4月5日(木)	4月20日(金)	5月7日(月)	5月17日(木)
6月分	5月1日(火)	5月25日(金)	6月6日(水)	6月18日(月)

## 🌸 ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

3月	30日(金)	グッド・フライデー	ニューヨーク証券取引所休業日 ルクセンブルクの銀行休業日
4月	2日(月)	イースター・マンデー	ルクセンブルクの銀行休業日
5月	1日(火)	労働者の日	ルクセンブルクの銀行休業日
	10日(木)	キリスト昇天祭	ルクセンブルクの銀行休業日
	21日(月)	聖霊降臨祭	ルクセンブルクの銀行休業日
	28日(月)	戦没者記念日	ニューヨーク証券取引所休業日



## 🌸 ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはおお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.972% (税抜 0.9%) の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	当ファンドに組み入れるファンドを売買する際に発生する売買委託手数料およびこれにかかる消費税相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。 ※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。